

現在 now

道路陥没状况

管路の破損等に起因する道路陥没に より日常生活や社会活動に重要な影 響を及ぼす。

管路

ポンプ場

庄内下水処理場の処理状況

	汚水		雨水放流量
	高級処理 (千㎡/年)		(千㎡/年)
H30	13,930	6,536	2,102
R1	14,157	7,324	657
R2	13,475	8,003	1,129
R3	12,626	8,487	1,261
R4	11,140	8,879	749
R5	11,417	8,961	1,176
R6	10,787	8,878	1,145

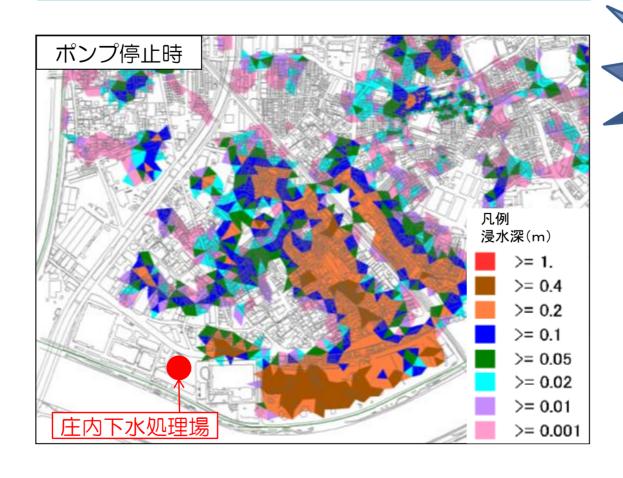
施設の損傷・劣化に起因する事故発 生・機能停止等により下水の溢水や 公共用水域の水質悪化が発生する。

陥没を未然に防ぐ! 予防保全への転換!

管更生状況



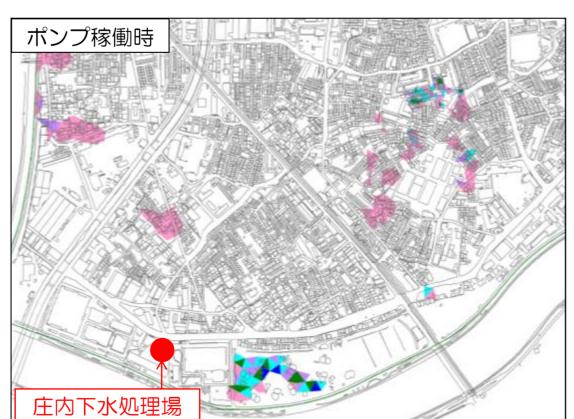
施設の故障等によりポンプが停止した時に大雨が 降ると、甚大な浸水被害が発生



ストックマネジメント計画に基づく点検調査、改築 道路陥没発生割合の推移 修繕により、更なる陥没件数減少が期待できる (km) (件) 400.0 120 350.0 50年経過延長增% 300.0 **~** 81.3 80 250.0 71.1 **≠** 230.2 204.1 200.0 60 173.7 150.0 147.5 40 120.9 陥没発生 100.0 26.4 割合減少 20 50.0 2.41.31.0 0.6 0.4 <u>0.30.3</u> 0.30.2 0.1 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2 R3 R4 R5 R6 → 50年経過延長(累計) ---- 50年経過管1km当たりの 道路陥没件数

将来 future

ストックマネジメント計画に基づく点検調査、改築修繕に より、被害のリスクを低減できる



シミュレーション 降雨: 10年確率降雨

計画的な維持

管理でリスクを

下水道施設の老朽化等に起因する事故発生・機能停止

日常生活や社会活動に重要な影響を及ぼす事故発生・機能停止を未然に 防止することを目的としたストックマネジメント計画に基づく改築を行う 改築修繕計画期間:令和5年度より5年間

〈まとめ〉経年による老朽化施設が増加するため、計画策定時の調査や適切な改築 工事を行うことにより、事故等の予防保全を図り、安全で快適な暮らしに貢献する

